

■ワークショップ「陶芸でいろいろな形を作ろう！」

陶芸は粘土で形を作り、高温で焼き固めて作品を作る芸術です。粘土は可塑性に富む(様々な形を作ることができる)優れた素材。講師の手ほどきで、粘土でお碗、お皿、動物のオブジェなど自分が作りたい形を作りましょう。形が出来たら講師が持ち帰り、焼いたり色をつけたりして、仕上げます。仕上げには、約1カ月かかりますので、作品は後日、着払いでお届けするか、当館でお渡しします。

日時:5月20日(土) 13:30~15:30

会場:呉市立美術館 別館ミニギャラリー(呉市立美術館本館向い)

講師:岩本道明(陶芸家)

講師の岩本道明先生は、呉市出身で京都精華大学で陶芸を学び、日本の歴史的窯業地の滋賀県信楽町や三重県伊賀市で腕を磨きました。1997年から呉市川尻町で陶器制作工房「岩屋工房」を営んでいます。毎年制作する干支(えと)の箸置きも人気を呼んでいます。

申込:5月10日(水)までにお電話(呉市立美術館 0823-25-2007)または呉市立美術館 HP([https:// www.kure-bi.jp/](https://www.kure-bi.jp/))の専用フォームでお申し込みください。定員を越えた場合は抽選させていただきます。

対象:どなたでも(小さいお子様は保護者同伴)

定員:15名 **参加料:**お一人2000円(入館料を含む)



岩本道明先生



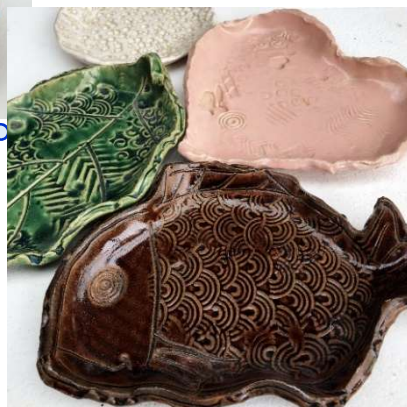
ワークショップの様子

子どもも大人も粘土を伸ばしたり、ちぎったり、くっつけたり、自由に形を作っています。



ワークショップの作品例

お魚の形のお皿やくねくねしたカップなど、世界に一つだけの楽しい形ができあがります。



■ギャラリートーク

担当学芸員が展示会の見所を解説します。会場は展示室内。事前申込・参加料は不要ですが、ご参加には入館券が必要です。日時:4月29日(土・祝)、5月13日(土)、6月3日(土) 各日 11:00~(約45分)